

広島・長崎子ども会親善交歓会



3日間で知ったことと3日間の思い出

伊良林小学校 5年 平戸 雄登

ぼくは「広島・長崎子ども会親善交歓会」に参加して2つの大切さを知ることができました。1つは平和の大切さ、もう1つは友達の大切さです。1つめの、平和の大切さは、原爆資料館にいて、中を見たり下平作江さんの話を聞いたりして知ることができました。2つめの、友達の大切さは、自由時間に友達と遊んでいると、1人である時よりもなん倍も楽しかったし、市民会館から国立諫早少年自然の家までのバスと、国立諫早少年自然の家から市民会館までのバスの中でいっしょにしゃべっている時に知ることが出来ました。16日から18日の3日間の思い出は、3つあります。16日にプレイホールでやったレクリエーションと、17日の市内探索とキャンプファイヤーです。16日のレクリエーションはその日よりも、多い時間で多い人数といっしょに、多い種類の遊びをした日がなかったからです。17日の市内探索は、広島の人たちが、ぼくにとってはあたりまえの事をびっくりしていたのでおもしろかったからです。同じ日のキャンプファイヤーは今までキャンプファイヤーをしたことがなかったのでしてみたいと思っていると出来たし、火の周りを囲んで、いろいろと遊んだからです。楽しかったので、来年も参加したいです。

楽しかった3日間

長崎東中学校 1年 高野 翔

僕は、この3日間、楽しく過ごすことができました。だから、今からその3日間の内容を話します。

1日目、この日は、事前研修会があったおかげか、あまりきん張することはありませんでした。でも広島

の人達と会うのは初めてだったのであまり話すことはできないかな、と思ったけど、班の中の人なら、簡単に話すことができました。

2日目は、平和公園と原爆資料館に行き、その後市内散策をしました。平和公園や原爆資料館では、戦争の悲惨さ、平和の大切さがよくわかり、被爆者の話を聞くことで、被爆者の大変さがわかりました。市内散策では、広島の人との交流もできました。そして、長崎を見つめ直すことで、改めて、「長崎は、歴史が深いなあ。」と、思いました。

3日目は、最終日なので、色々な人と交流をしました。最後を楽しく過ごすことができたので良かったです。

この3日間を通して、広島の人と、すごく仲良くなりました。そして、平和のことも考え、長崎の歴史も、わかりました。この充実した3日間は、忘れることがないと思います。こんな感じで来年も広島に行きたいと思います。

広島・長崎子ども会親善交歓会に参加して

長崎県立鶴洋高校 1年 高橋 綾香

私は、この広島・長崎交歓会にリーダーとして参加するのは初めてでした。本番を迎える前、私はリーダーが初めてという事もあり、今まで以上に緊張と期待と不安とで胸がいっぱいでした。班の子を上手にまとめられるか、レクは楽しんでもらえるだろうか、考えたらきりがないう位でした。

本番1日目、広島の方々と対面し、レクなどの交流を通して、うちとける事が出来ました。歓迎セレモニーでの広島ジュニアのレクは凄く進行や段取り上手で圧倒されました。

2日目、平和について学びました。下平さんの講話は今の日本では考えられないくらい、悲しく酷いものでした。下平さんが「生きる勇気」について話されましたが自殺が多い今の日本で、「死ぬ勇気」ではなく「生きる勇気」を学びました。午後からの市内散策では色々な場面で時間ロスをしてしまい、バタバタしてしまった事が凄く申し訳なかったです。でも皆で楽しみながら散策した事は、すごく良い思い出になりました。

3日目、大好きになった広島の皆様とのお別れで、胸がいっぱいになり最後、広島の方々が歌を歌ってくれた事は凄く感動し、素で泣きそうになりました。本当に出逢えて良かったと再確認出来ました。この2泊3日で、自分がリーダーとして改めて、人をまとめる事の大変さと、たくさんの人に支えてもらっている事を実感しました。今回の反省点をもとにリーダーとして成長し、皆を支える様になりたいです。今回の交歓会を大切に、これからの生活に活かしていきたいです。

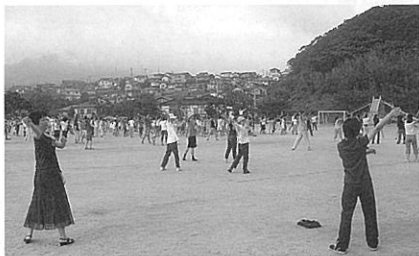
1000人ラジオ体操

横尾小学校で7月21日、横尾中学校区育成協議会主催による1000人ラジオ体操が開催されました。小学生、幼児、先生、自治会、老人会、育成協関係者など約850人が朝早くから心地よい汗をかきました。

横尾小学校は昨年創立30年を迎え横尾地区住民に見守られて生まれた学校であり、子どもの健全育成の起点の場所でもあります。

この行事は3年前から始まり、夏休みの子どもたちの健全育成のために始めたものです。日頃より当育成協役員は、連合自治会・老人会等の催しに参加し、地域住民のお世話係として役目を果たしているため21団体の運営協力関係機関を持ち、皆様に協力をお願いして始めることができました。

目標の1000人に達成するまで、毎年毎年ガンバリたいと思います。



横尾中学校区青少年育成協議会 事務局長 三浦 正二



ぜひ、遊びに来てね!!

「子どもゆめフェス 2007」

今年も、12月1日(土曜日 12:00~15:30)に「子どもゆめフェス」が市民会館3階 市民体育館を会場に開催されます。

長崎市内の子ども会の子もたちによる手作りのゲームや遊びのコーナーで、無料で楽しい時間を多くの子もたちに楽しんでもらうためのフェスティバルです。

去年来た人、今年も来てね!! 来たことがない人、今年はぜひ来てね!! 保護者の来場大歓迎です。

遊びにまいでよ!

子どもたちのための 子どもたちによる 子どもたちが主役の
子どもゆめフェスティバル
2007

長崎市内の子ども会が楽しいコーナーを作って
たくさんの子もたちに楽しんでもらう企画です。

もよおし物

シュートスライク	的当てボウリング
カード合わせゲーム	おりがみとりこうきとばしっこ
ストラックアウト	ハットゴルフ
機投げゲーム	ゆりあそびゲーム
ビンゴ	パチンコゲーム
ハルーンアート	ボーリングゲーム
シットルで的当て!!	ステージ発表 「はなこいっちゃん」 「はなこいっちゃん」
スライム作り	

入場無料!!

子ども会
遊びにきてね!!

なご盛りだくさん!

日時 2007年12月1日(土) 12:00~15:30

会場 市民体育館 (市民会館3階)

主催 長崎子ども会育成連合会
長崎市こども会育成協議会

お問い合わせ 長崎子ども会育成連合会
長崎市こども会育成協議会 TEL:095-825-1949

交通のご案内

編集後記

人の顔ってそれぞれ違うよね。

100人いても、1000人いても違って当たり前だね。

みんな自分の顔を持っているよね。だからすばらしい。

勝ち組・負け組というけど、みんな勝っちゃったらどうするんだろう、そんなはずないか?

「負けて当然、勝つのが不思議」って言葉が新聞に載っていたけど、好きですこの言葉、なんか気が楽になります。

訳のわからないことを書きましたが、今回もみんな笑顔で元気で頑張ります。

